

2011年2月25日

パブリッククラウドに対応した SaaS 型統合監視サービスを開始

～ Windows Azure Platform に対する監視機能を安価に提供～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、パブリッククラウドを含めた遠隔サーバをインターネット経由で監視できる SaaS 型の統合監視サービス「App Bridge Monitor（アップブリッジモニター）」の提供を、2011年4月から開始します。

近年、サーバ環境の所有から利用へのシフトが加速し、コスト削減やパフォーマンス向上を目的に、パブリッククラウドの利用も進んでいます。一方、従来からの自社やデータセンタでのサーバ運用も継続しており、企業は様々なサーバ環境の混在による運用負担増大という課題に直面しています。

こうした背景から日立情報では、混在したサーバ環境の運用を支援し、クラウドのポテンシャルを最大限に利用する「クラウド対応アプリケーション」の効率的な開発・運用を実現するミドルウェアサービス「App Bridge」の提供を開始します。その第一弾として、SaaS 型統合監視サービス「App Bridge Monitor」を4月にリリースします。

「App Bridge Monitor」は、監視用サーバを必要としない SaaS 型の監視サービスです。インターネット経由の監視をサポートしており、監視対象サーバにグローバル IP アドレスを割当る必要もありません。お客様は、監視対象サーバにインターネット経由でダウンロードしたエージェントモジュールをセットアップすることにより、自社運用、データセンタ運用、パブリッククラウドなど、様々な環境で稼働するサーバを容易に監視できます。サーバ稼働状況はブラウザで確認でき、障害の発生は電子メールで通知されます。また、対象サーバのリソース情報（CPU やメモリなど）も管理できますので、障害検知だけではなく、サーバの負荷管理にも利用可能です。

また、日立情報は、グローバルに対応した企業向けパブリッククラウドとして「Windows Azure Platform」の可能性に多くの期待を寄せており、「App Bridge Monitor」に Windows Azure 監視機能を盛り込んでいます。お客様は自社アプリケーションに Windows Azure 監視モジュールを同梱することで Windows Azure 各種ロールを監視できます。「App Bridge Monitor」は「Windows Azure Platform」の特長であるロール数のフレキシブルな変化に対応しており、増減するロールを自動識別し、「Windows Azure Platform」を確実に監視します。さらに、日立情報では「Windows Azure Platform」の運用面を強化するため、「App Bridge Monitor」に SQL Azure 監視、Windows Azure Storage 監視などの追加機能を計画しています。

「App Bridge Monitor」は、サーバ監視時間数ベースの課金方法を採用し、サーバ1台1時間あたりの監視単価を安価（1.25円～）に設定することで、全てのお客様にご利用いただける利便性の高いサービスとなっています。また、お客様が納得してご利用できるよう、30日間の無料試用期間も設けます。

今後、日立情報では、ミドルウェアサービスのブランドとして「App Bridge」のラインアップ強化を図り、クラウド間連携を実現する分散バッチ環境「App Bridge Batch Operation Center」などのサービスを随時リリースする予定です。お客様は「App Bridge」を利用することで、パブリッククラウドを活用した柔軟なソリューションを容易に実現できます。

日立情報では、日立グループのクラウドソリューション体系である「Harmonious Cloud」のひとつとして SaaS 型統合監視サービス「App Bridge Monitor」を拡販し、3年間で100社以上への提供を計画しています。

なお、本発表に関し、日本マイクロソフト株式会社様より以下のコメントを頂いております。

日本マイクロソフト株式会社
サーバープラットフォームビジネス本部
業務執行役員 本部長 梅田成二

この度の日立情報システムズ様による、SaaS 型統合監視サービス “App Bridge Monitor” 提供開始のアナウンスを心より歓迎申し上げます。弊社の PaaS 型のパブリッククラウド サービスである Windows Azure Platform は、アプリケーション プラットフォームの運用管理を大幅に自動化することで、ビジネスソリューションへの投資対効果の向上を支援します。“App Bridge Monitor” は、この Windows Azure Platform の優位性を一層強化する効果的なミドルウェア サービスです。弊社は、お客様の業務アプリケーションやソリューションに対するリソースの監視サービスが、日立情報システムズ様の優れたシステム監視ノウハウをベースに安価な従量課金モデルにて提供されることで、今後、益々、パブリッククラウドの活用が加速するものと期待しています。今後とも日立情報システムズ様とのクラウドビジネス領域での協業を通し、弊社の提唱する “クラウド パワー” の価値をより多くのお客様にお届けして参ります。

< App Bridge 専用サイト >

App Bridge Monitor ご紹介 : <http://www.app-bridge.com/>

< お客さまからのお問合せ先 >

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム : <http://www.hitachijoho.com/contact/>

< 報道機関の問い合わせ先 >

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林

TEL 03-5435-5002 (ダイヤルイン) email : press@hitachijoho.com

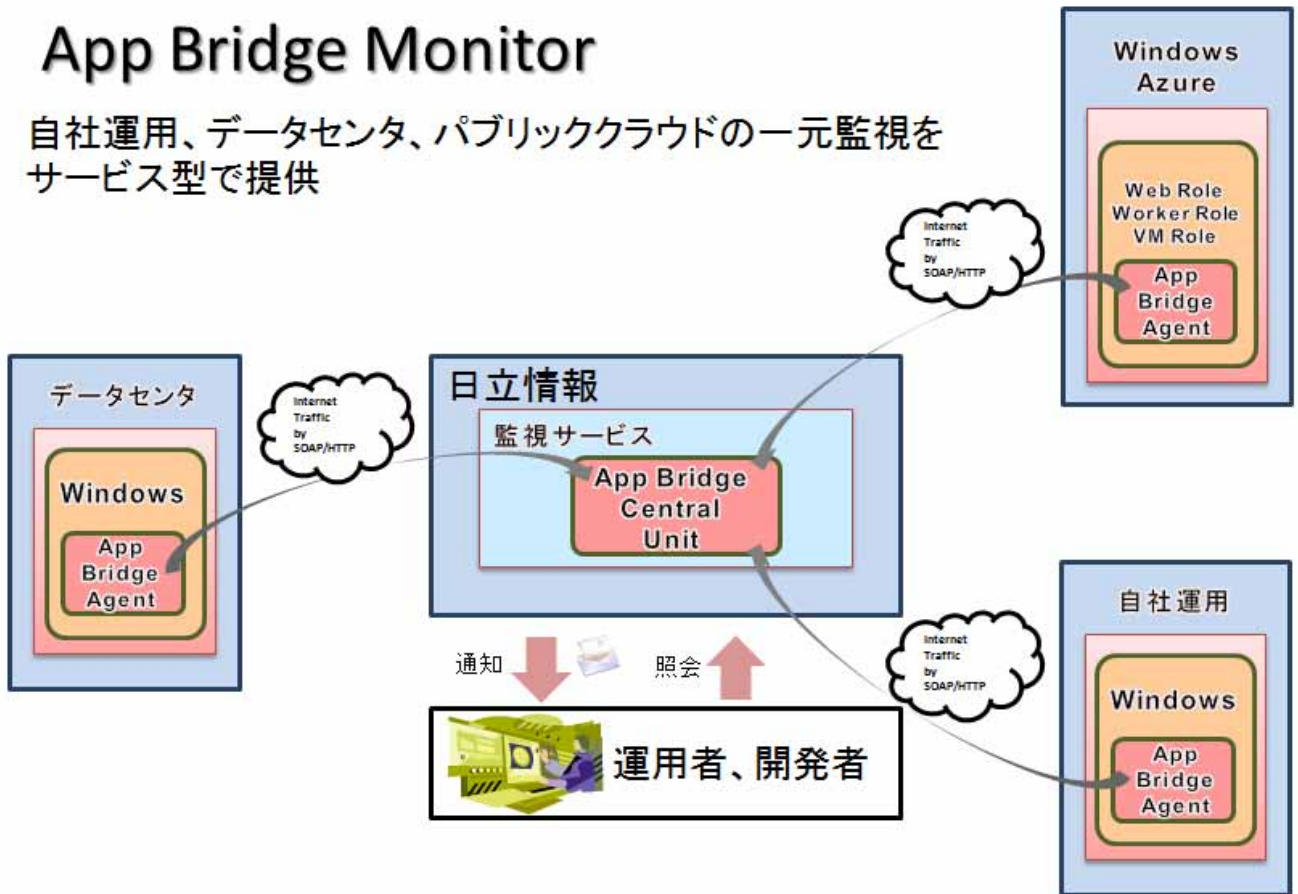
以上

* 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

(参考資料)

App Bridge Monitor

自社運用、データセンタ、パブリッククラウドの一元監視をサービス型で提供



App Bridge Monitor

ブラウザ利用イメージ

※本内容は開発中のものであり、リリース時には変更される可能性があります

The screenshot shows the App Bridge Monitor web interface. The top navigation bar includes "エラーメッセージ一覧", "条件一覧(ノード)", "統計情報", "メインへ戻る", and "最新の情報に更新". The main content area displays details for a "Windows Azure" node (RD001550383FA5) and a table of monitoring items.

種類	キー	値	ステータス	データ発生日時
エラーメッセージ	26件が未確認です	【エラーメッセージ発生】 NIS	Trouble	2011-01-21 10:14
CPUビジョ		ビジョ率: 19,90164 %	Good	2011-01-21 11:10
物理メモリ容量		空き容量: 1.15 GB / 1.76 GB	Good	2011-01-21 11:10
仮想メモリ容量		空き容量: 5.91 GB / 5.74 GB	Good	2011-01-21 11:10
ディスクビジョ	D:	ビジョ率: 12,40419 %	Good	2011-01-21 11:10
ディスクビジョ	I C:	ビジョ率: 1,180155 %	Good	2011-01-21 11:10
ディスクビジョ	2 E:	ビジョ率: 0,01767893 %	Good	2011-01-21 11:10
ディスク容量	C:	空き容量: 219 GB / 225 GB	Good	2011-01-21 11:10
ディスク容量	D:	空き容量: 5.46 GB / 16.8 GB	Good	2011-01-21 11:10
ディスク容量	E:	空き容量: 974 MB / 1,023 MB	Good	2011-01-21 11:10
サービス	UCS Agent Service	ステータス: Running	Good	2011-01-21 11:10

Below the table, a graph displays **リソース統計情報 (Resource Statistics Information)** for the selected resource.

サーバの各監視項目別に状態を表示

リソースを選択

リソース統計情報を表示